

広 報

拓北あいの里

題字 長 尾 由 紀 子

第 86 号

発行日 令和8年9月1日

発 行 拓北・あいの里連合町内会

北区あいの里1条6丁目 拓北・あいの里まちづくりセンター
TEL 778-2355発行責任者 拓北・あいの里連合町内会会長
長 尾 由 紀 子編集責任者 拓北・あいの里連合町内会広報部長
真 鍋 俊 彦

令和8年度 拓北・あいの里連合町内会

総会及び交流会の開催

5月23日(土)に地区センターで総会・交流会が開催されました。

総会は午後2時から集会所で委任状を含む町内会代表と連町役員の計64名の参加で行われました。

冒頭、長尾会長からこの1月の連町創立30周年記念祝賀行事の協力への感謝を含む任期2年を振り返る挨拶がありました。

議長にはひまわり団地東町内会の真鍋俊彦会長を選任し、審議が行われました。

前年度事業・決算報告及び連町創立30周年記念事業の決算報告は、それぞれ承認されました。

本年度事業計画案・予算案は、あいあい祭り精算による寄付金の扱いを含め、それぞれ承認されました。

今年度は役員改選期に当たっており、選考委員会を経て、会長に長尾由紀子、副会長に三谷英男、下館繁良、木村聡の四氏選出の提案があり、拍手で承認され全審議を終えました。

その後、多目的ホールに会場を移し、永年役員表彰に引き続き、交流会が開催されました。

連合町内会関係者に加え佐藤北区長のほか、関係機関、団体の代表等78名の皆さまが参加されました。

主催者挨拶の後、佐藤北区長の来賓挨拶、向瀬市民部長の祝杯で祝宴に移りました。

テーブルスピーチでは、北海道教育大学キャンパス長を始め、地域活動団体代表の皆さまから、地域との関連を含めた活動紹介があり、情報交換の機会となりました。

りました。

最後に乾杯の挨拶に立たれた松井連町顧問からは、創立30周年を超えて今後の更なる活性化に向けた地域の皆さまへの激励を込めた挨拶の後、万歳三唱の発声で会を終えました。



交流会の様子

出来る事を

出来る時に

出来る人達で



拓北・あいの里連合町内会会長 長尾由紀子

多くの皆さまの温かいご尽力を頂き、令和8年度の定期総会も無事に終了できました。

昨年度は、創立30周年行事を挙行し、記念誌も無事に発刊できましたが、皆さまには協賛金のお願いなども含め大変お世話になりました事、心より感謝を申し上げます。

大成功の陰には、多くの皆さまのお力、そして大坂前副会長はじめ、旧役員の皆さまのご活躍の数々があり、多方面でのご尽力に感謝で一杯です。今後是非ご助言等のお力をお借りしたく思います。

今期は改選期でありましたので、新体制での船出となりました。

力不足の私ですが今期も会長として就任する事になりました。そんな自分の仕事の一つとして、少し遅れてしまいましたが、次につながる事を視野に入れ、地域の皆さんの声を大切に、組織がマンネリ化、停滞しないように、まずは私自身が身を以て後進の道を考えていく、3期目を目指したいと思います。

地域の大勢の皆さまの益々のお力添えを、何卒宜しくお願い申し上げます。

永年役員表彰

6名の方が表彰されました

5月23日の連合町内会総会のご臨席のもと、長きにわたって町内会の役員を務められ、地域の発展に寄与された方々の功労をたたえ、表彰式を行いました。

〈受賞された方々〉

◇市長表彰

勝毛 孝志 氏

◇区長表彰

坂東 忠幸 氏

真鍋 俊彦 氏

長岡 正一 氏

五十嵐淳一 氏

◇連町会長表彰

菊池 健一 氏

今年度の該当者は6名。それぞれ佐藤区長・長尾会長から表彰状と記念品が授与されました。

会場の皆さんから大きな拍手で祝福され、受賞者全



受賞者謝辞



受賞者全員で記念撮影

令和8年度 連町事業計画

1. 基本方針

まちづくりのイメージフリーズ「人と緑が調和するやさしく支え合うまち 拓北・あいの里」の熟成をめざした活動を推進する。

- ①安全・安心なまちづくりに努める。
- ②各町内会・自治会との情報交流に努める。
- ③地域諸団体との連携を保ち、行事等への協力に努める。
- ④北区土木センター・除雪センターとの連携を密にし、冬期間の安全安心な環境保持に努める。
- ⑤まちづくり委員会は、地域の諸課題の把握に努め、関係機関との連携を図って解決に努める。

2. 各部署事業計画の概要

総務部 ①会議等の企画運営にあたり各部との連携調整を図り、諸事業を推進する。②各町内会と連携を図り、安全・安心なまちづくりに努める。③役員会、単位町内会長会議の充実に努める。④地域の諸課題を把握し、まちづくり委員会・

各町内会などと連携してその解決に努める。⑤適時的確な除排雪のため、北区土木センター、除雪センターとの連携に努める。

会計部 ①事業計画に基づき予算の適切で厳正な執行に努める。

事業部 ①ICTの連町活動の周知及び活性化への展開を企画・推進する。②他の専門部に属さない行事・会議等の特命事項を企画・推進する。

広報部 ①広報誌「拓北・あいの里」を年2回発行し地域情報の提供に努める。

社会福祉部 ①子どもから高齢者まで誰でも参加できる体育的行事を実施し、交流と健康の維持・増進に努める。「みんなで歩こう会」(10月3日(土)開催予定)の企画・実施に努める。

②地域の福祉関連活動団体との情報共有を図るとともに、福祉に関する諸行事の推進に努める。福祉見守りボランティア研修会「認知症対応事例検討会」の企画・実施に努める。

環境部 ①地域の自然保護

団体の活動を通じ、自然環境の実態を認識するとともに維持保全に参加協力する。②ごみ処理施設の見学等を通じ、住民自ら実践できるときの減量等環境保全意識を高める。③地域樹林計画の継続に努める。

防災部 ①ブロック単位の防災訓練実施に伴う助成を行う。②防災通信を発行する。③防災組織未結成町内会に対する防災組織結成支援を行う。

防犯交通部 ①防犯部会の定期的な開催を進める。②拓北・あいの里防犯ひまわり隊との協力連携に努める。③犯罪発生状況の情報収集と地域住民への防犯啓発活動を推進する。④関連諸団体との交流を図り街頭啓発を実施し、子どもと高齢者の交通安全確保に努める。⑤各町内会に交通安全旗を配布し、交通安全意識の高揚に努める。

厚生部 ①各種検診や研修会を実施し、地域住民の健康管理と疾病予防に努める。②各種募金活動の協力に努める。

令和8年度 一般会計予算書

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
前 年 度 繰 越 金	3,889,673	3,409,318	△ 480,355	
会 費	1,474,330	1,466,790	△ 7,540	49町内会11,283世帯×130円
助 成 金 ・ 交 付 金	5,727,311	5,699,540	△ 27,771	
連合町内会助成金	1,450,920	1,443,960	△ 6,960	均等割 90,000円 世帯割 1,353,960円
単位町内会助成金	3,880,660	3,865,580	△ 15,080	基準割 932,000円 世帯割 2,933,580円
特別事業助成金	300,000	300,000	0	まちづくり活動（広報・防災）ほか
日 赤 等 助 成 金	95,731	90,000	△ 5,731	日赤、健康を守るつどい活動費ほか
雑 収 入	1,370,863	104,352	△ 1,266,511	
広 告 料	100,000	100,000	0	広報誌広告協賛金
そ の 他	1,270,863	4,352	△ 1,266,511	預金利息、交通安全旗追加購入ほか
収 入 合 計	12,462,177	10,680,000	△ 1,782,177	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 議 費	152,072	200,000	47,928	市、区、外部団体、諸会議費ほか
事 務 管 理 費	207,428	250,000	42,572	コピー保守、封筒、切手、用紙ほか
渉 外 費	406,497	400,000	△ 6,497	各種団体総会、行事、会議ほか
事 業 費	3,596,963	1,890,000	△ 1,706,963	
役 員 活 動 費	350,000	350,000	0	連町役員活動費
総 務 部 活 動 費	80,612	150,000	69,388	総会、交流会、諸会議室使用料、通信費ほか
事 業 部 活 動 費	2,001,460	50,000	△ 1,951,460	
広 報 部 活 動 費	705,892	800,000	94,108	広報誌2回発行ほか
社会福祉部活動費	23,470	30,000	6,530	福祉活動（社協・民児協等との連携）ほか
環 境 部 活 動 費	33,717	50,000	16,283	クリーンさっぽろ研修会ほか
防 災 部 活 動 費	150,000	180,000	30,000	防災訓練、研修会ほか
防犯交通部活動費	241,462	250,000	8,538	交通安全旗購入費ほか
厚 生 部 活 動 費	10,350	30,000	19,650	健康増進及び各種募金活動等ほか
まちづくり等対策費	16,484	30,000	13,516	
慶 弔 費	40,000	50,000	10,000	
助 成 金 ・ 協 賛 金	515,000	1,600,000	1,085,000	地域諸団体助成金・協賛金
単位町内会助成金	3,880,660	3,865,580	△ 15,080	基準割 932,000円 世帯割 2,933,580円
負 担 金	229,145	230,000	855	防火委員会、防犯協会、道町連年会費ほか
雑 費	8,610	8,420	△ 190	振込手数料ほか
予 備 費	0	2,156,000	2,156,000	
支 出 合 計	9,052,859	10,680,000	1,627,141	
次 期 繰 越 金	3,409,318	0	△ 3,409,318	
総 計	12,462,177	10,680,000	△ 1,782,177	

令和8年度

拓北・あいの里

連合町内会役員

顧問	松井 正彦（あいの里東公園）
相談役	近藤 幸一（ひまわり団地南）
会長	長尾由紀子（あいの里Cステージ）
副会長	三谷 英男（ひまわり団地西）
副会長 兼社会福祉部長	下館 繁良（拓北パレス）
総務部長	柴田 登（あいの里2条4丁目）
会計部長	佐藤 清（あいの里3条7丁目）
事業部長	増田 弘（南あいの里）
広報部長	真鍋 俊彦（ひまわり団地東）
環境部長	佐藤 信幸（あいの里3条10丁目）
防災部長	佐藤 孝之（こぶし）
防犯交通部長	小野 爵宜（あいの里1条3丁目）
厚生部長	住友 節子（あいの里2条3丁目）
厚生部副部長	中野 裕子（あいの里4条5丁目）
監事	五十嵐淳一（あいの里エスパシオ）
監事	三浦 紀（ひまわり団地南）



令和8年度

第二回単位町内会長会議開催

第一回単位町内会長会議が7月18日（土）午後2時から地区センター多目的ホールにおいて29町内会33名の参加で開催されました。

冒頭、参加者全員で7月15日にご逝去された木村聡副会長へ、生前のご活躍を偲び黙祷を捧げました。

長尾会長の自由闊達な意見交換を期待する挨拶があり、新役員体制紹介後、各部の報告に移りました。

【各部等からの報告内容】

総務部

- ①総会時の質問等への対応
- ②除排雪意見要望提出依頼
- ③福祉除雪説明会開催案内及び同事業内容変更紹介
- ④今後の会議・行事等日程

事業部

- ①SNSによる情報発信

広報部

- ①今年度の編集委員会構成
- ②今年度の広報紙発行計画

社会福祉部

- ①「みんなで歩こう会」の予定及び内容紹介

環境部

- ①今年度の事業計画

防災部

- ①連町防災組織構成及びブロック別防災訓練予定

防犯交通部

- ①北署・あいの里交番管内犯罪及び交通事故発生状況

②活動報告

厚生部

- ①住民検診日程申込方法等
- ②まちづくり委員会

- ①新組織体制紹介
- ②まちづくりセンター

①回覧板無償配布の案内
会議終了後、2階福まちで、「65歳以上世帯名簿」取扱研修を行いました。

区社協の池田職員を講師に、単町会長・役員等15名が受講しました。

区社協高木事務局長を交え参加者間で研修目的等の意見交換があり、理解を新たにすることができました。



拓北・あいの里連町単位町内会長（令和8年9月1日現在）

①	坂東 忠幸	本村第二	
	佐藤 孝之（新）	こぶし	防災部長
	高田 修（新）	拓北1条	
	阿部 修一（新）	拓北ミズナラ	
	永田 隆一	グリーンピア篠路北団地	
	下館 繁良	拓北パレス 副会長兼社会福祉部長	
	秋庭 令子（新）	拓北大野地	
	兼松 久夫（新）	拓北ナナカマド	
	真鍋 俊彦	ひまわり団地東	広報部長
	三谷 英男	ひまわり団地西	副会長
	大坂 登	ひまわり団地中央	
	三浦 紀	ひまわり団地南	監事
	前田 繁博	ひまわり団地北	
	菊池 健一	興産社	
	安藤 昭一	拓北はまなす	
	岡崎 洋子（新）	市営住宅拓北団地	
	柄澤 理（新）	あいの里すぎのこ	
	定政 和俊（新）	あいの里ピアプレイス	
	加藤 学	あいの里1条3丁目	
	高橋 明平（新）	あいの里1条4丁目	
	松浦 勝利（新）	あいの里2条2丁目	
	大場 実信（新）	あいの里2条3丁目	
	柴田 登	あいの里2条4丁目	総務部長
	森 篤士（新）	あいの里3条2丁目	
	武山 明雄（新）	あいの里西	
	杉本 宣雄（新）	あいの里3条4丁目	
	鈴木日出夫	あいの里4条2丁目	
	畠山 勝美	あいの里4条3丁目	
○はブロック名です			
	伊藤 真奈美	あいの里4条4丁目	
	藤井 徹（新）	山口	
	山下 柳子	あいの里Cステージ	
	大嶋 忠裕（新）	コロナードあいの里	
	中嶋 淳子（新）	コロナードあいの里II	
	西田 毅雄（新）	クリーンリバーあいの里Aステージ	
	五十嵐 淳一	あいの里エスパシオ	監事
	阿部 将之	あいの里3条5丁目	
	渡邊 寛	あいの里4条5丁目	
	今島 昭	あいの里4条6丁目	
	長谷川雅英（新）	中銀あいの里	
	宮川 勝雅（新）	あいの里2条5丁目	
	木村 勇気（新）	あいの里3ハーモネートタウン	
	伊藤 政行	あいの里1条7丁目	
	石川 実	あいの里中央	
	石森 勝彦（新）	あいの里東	
	佐藤 信幸	あいの里3条10丁目	環境部長
	高岡 尚司	福移	
	増田 弘	南あいの里	事業部長
	佐藤 清	あいの里3条7丁目	会計部長

拓北地域町内会連絡協議会

令和8年度定期総会開催

地域住民の安心と活力ある暮らしを支える地域づくりを目指して拓北地域の15の町内会・自治会で組織されている拓北協会の今年度定期総会が開かれ、前年度の活動報告・決算が承認され今年度の活動計画と予算が承認されました。活動方針として「拓北・あいの里まちづくり委員会拓北部会」と連携して町内会が抱える諸課題の情報交換を図るとともに、地域の課題を共有し、理解を深めて解決を目指すことや地域の安全安心のために「拓北防犯ひまわり隊」と連携して地域の見守りや事件事故の防止等に努めることが了承されました。また、監事の退任に伴い新たに柄澤理さん（あいの里すぎのこ町内会）を選任して総会を終了しました。

その後、来賓の長尾連町会長、佐々木まちづくりセンター所長を交えて日ごろの町内会活動での気づきや悩みなどについての情報交換が行われました。

あいの里町内会連絡協議会

令和8年度定期総会開催

令和8年度あいの里地区町内会長連絡協議会定期総会が、7月28日（火）午後6時から拓北・あいの里地区センター2階集会所において会員31町内会中25町内会の参加（委任状含む）で開かれました。

7年度の活動・決算報告並びに8年度の計画・予算案について、繰越金の増えつつある現状を受け、活発な会の運営を求める意見もありながら、報告及び議案は全て承認されました。新役員体制は次の通り。

会長 長・渡邊 寛
副会長 長・佐藤 清
副会長 長・五十嵐 淳一
事務局次長兼会計担当 鈴木日出夫
会計監査 増田 弘
同 伊藤真奈美
総会終了後、長尾連町会長、佐々木まちづくりセンター館長を交え、和やかな中にも、若手や新任会長の意欲的な声も頼もしい意見交換会が行われました。

楽しく意見。情報交換！

あいの里高等支援学校生と交流

6月8日(月)午後の1時
間、小雨降る中、地域有志
があいの里高等支援学校を
訪ね、「意見交換会」に参
加しました。

連町・社協・民児協・子
ども会・札幌協働福祉会・
まちづくりセンター・介護
予防センター等から合計12
名がこの交換会に臨み、第
二体育館で待つ同校3年生
や先生方から温かい歓迎を
受けました。

冒頭、地域参加者を代表
して長尾連町会長から「皆
さんと交流できる事、本当
にうれしく思います。楽し
い時間となるよう、どうぞ
よろしくお願いいたしま
す」との挨拶がありました。

その後、9つのグループ
に分かれて交換会が始まり
ました。「地域との関わり
で自分たちができること」
が学習のテーマ。各グルー
プでは、「自己紹介」と
「意見交換」が話し合いの
中心となりました。

以下、第6グループの様

子を紹介します。

「自己紹介」では、趣味
や特技の紹介もあり、ダン
ス・ピアノ演奏・イラスト
画など元気に笑顔で話して
くれました。「意見交換」
では、祭りの手伝いと挨拶
が話題となりました。「お
祭りでお手伝いしてくれる
とありがたい」との願いに
は強い意欲を示し、「お年
寄りが多い地域なので、挨
拶してくれるとみんな喜ぶ
よ」との投げかけにも大き
なうなずきがありました。



意見交換会の様子

初めての意見交換会、私
たち地域住民も「あったか
い気持ちで終えることがで
きてよかった」と振り返っ
ているところです。

防犯交通部

自転車交通ルールについて



自転車は、道路交通法上「軽
車両」とされ、車道通行、信号や
標識の順守、夜間のライト点灯、
飲酒運転の禁止が順守義務と
なっています。

自転車で「事故に遭わない」
「事故を起こさない」ための利
用五則を守りましょう。

自転車安全利用五則

一 車道通行が原則で、歩道通
行は例外です。例外は、標識
で「自転車通行可」とされて
いる場合や13歳未満、70歳以
上、身体に障害のある人、車
道の通行が危険な場合に限り
歩道通行ができます

二 信号や標識を順守しましょう
三 夜間の走行はライトを点灯
しましょう

四 飲酒運転は絶対に禁止です
五 事故衝撃軽減のためヘル
メットを着用しましょう

2026年4月1日から車と
同様、自転車にも「交通反則通
告制度」が適用されています。

違反をした場合の反則金は高
額です。交通ルールを守って自転
車を安全・快適に利用しまし
う。

あいの里の樹木を

安心・安全なものに

環境部 樹木検討委員会



あいの里地区の樹木の過
密化や危険木の増加等の
課題に対応するため、平成
30年3月に「あいの里地区
樹林維持管理計画」を策定
し、令和7年度までに約
5400本の樹木を間伐す
る等の施策を行ってきました。
今後はその効果を調査
し、同計画の現状評価を行
い、今後の取り扱い方針を検
討することになります。

令和7年度で計画上「深
刻な樹木」を中心に規模の
大きい箇所を完了を目指し
一部の区域で間伐すると防
砂、防雪機能が無くなるな
ど地域の要望を踏まえ、最
小施策を行ってきました。

過年度施業記録の整理・
解析し各樹林(約20のエリ
ア)の状態確認・評価(危険
木の状況、林床の状況等記
録を含む)を取りまとめ(樹
林カルテ等の作成)、これま
での施業の効果を検証する
ため、アンケート調査を実施
する予定であります。

地域活動紹介

拓北・あいの里地区青少年育成委員会

この度は地区青少年育成委員会の活動を報告する機会をいただき誠にありがとうございます。

現在、この地区の育成委員は14名で日々の活動を行っています。大きな活動内容としては、①劇団「風の子」の観劇会②ポッチャ体験会③北区二十歳を祝う会実行委員の3つがあげられます。

観劇会については、地区センター多目的ホールを利用し、実際に間近で鑑賞することで演劇のよさを肌で感じていただきたいという願いを込めて開催しています。当日は、老若男女問わず楽しんでいただいています。

ポッチャ体験会は、3年前よりスポーツ推進委員会もお手伝いいただき地域の4小学校対抗で楽しくルールを学びながら行っています。今年度は、地区センターでもポッチャのセットを買っていただいているの

で、子どもから大人まですべての人が一緒になって楽しめるスポーツとして交流が深まれば幸いと運営しています。

最後に札幌市北区二十歳を祝う会ですが、以前は成人式として行われていました。現在の成人年齢は18歳になりましたので名称変更されています。毎年1月の第2日曜日に札幌芸術文化劇場ETCにて行われています。その他、地域のパトロールやお祭り・催事に協力をしています。

子どもたちを取り巻く環境は、インターネットやSNSの普及、人間関係の変化などにより大きく変わっています。その一方で、子どもたちが健やかに成長していくためには、家庭・学校・地域が連携しながら温かく

見守り、支えていくことの大切さは今も変わりません。

私たち青少年育成委員の活動も、地域の皆さまのご協力あつてこそ成り立っています。子どもたちの笑顔と未来のためにこれからも取り組んでまいりたいと思います。文頭で委員が14名と書きましたが、できるだけ多くの委員で無理なく活動していこうと考えていますので、ご賛同いただける方は是非とも私たちの仲間になっていただけると幸いです。(連絡先…まちづくりセンター778-2355)



ポッチャ体験会の様子

「地域とつながる防災アクション」

～ひまわり防災会、拓北小児童の防災学習に協力～

拓北小学校は5年生の学習として地域の方との交流を通して自助・共助の重要性を身に付ける学習を計画し、ひまわり連合自治会防災会(以下、防災会)が全面協力しました。

この学習は3回に分けて行われました。①「防災会が何故誕生したのか?」を大野防災部長がスライドで説明。②「拓北地区の防災地図をつくる」ための通路上の危険箇所(倒壊の恐れがあるブロック塀・自動販売機等)や一時避難所である公園の確認(防火水槽等)及び災害発生時に飲料水を供給する「緊急貯水槽」(拓北公園)の見学。③「今、地震が起きたら?」を問い、基

幹避難所である拓北小学校において防災会の協力・保護者の参加で「二日避難所」体験を実施。

③では、体育館・理科室にて「段ボールベッドとパルススペース体験」「簡易トイレとペットボトル蓋踏

み体験」「非常食の試食体験」「ペットボトルランタン作り」等、合計4か所のブースで避難所としての体験を行いました。

段ボールベッド・簡易トイレのブースでは児童が協力して組み立て、効能を確認し、非常食のブースでは、用意された4種類をお湯と水の場合での味覚の比較をしながら試食しました。

また、児童の各ブースでの感想が付箋紙に記され、体育館に掲示されました。

防災会は、今回の「防災アクション」を通じて、児童が災害発生時に特に、「共助」の重要性を確認する一助として協力することができたと評価しています。



体育館での段ボールベッド組み立て体験

連町行事のお知らせ

○連町・地区センター共催

「みんなで歩こう会」開催

今年も健康促進のための

「みんなで歩こう会」を10

月3日(土)に開催します。

歩くことに自信のない方

も楽しむことができる「あ

いの里緑道とせせらぎ沿い

緑道」の5kmを1時間半歩

くコースです。

出発は9時30分地区セン

ター、終点も地区センター

の周回コースです。

参加された方には粗品を

用意しています。

お申込みは地区センター

まで(778-8000)。

多数の参加をお待ちして

います。



2025みんなで歩こう会

* 拓北・あいの里地区センターから *

● イベント紹介

てしごとマルシェ



6月21日(日)、拓北・あ

いの里地区センター多目的

ホールにて「てしごとマル

シェ」が開催されました。

「てしごとマルシェ」とは、

ハンドメイド作品や雑貨、

アクセサリーなどの販売や

ワークショップが集まるイ

ベントです。今年で2回目

の開催となりますが、昨年

以上の出展者に参加いた

だき31店舗が集結しました。

ホール内には障がい者就

労支援事業所が製作したパ

ンやお菓子、天然の藍で製

作された小物や衣類、発酵

食品の麹調味料、貝殻小物

雑貨や中国から来た方によ

る多肉植物の寄せ植え、ま

た帯をリメイクした小物な

ど個性溢れる作品が並んだ

ほか、ワークショップでは

アイシングクッキーやキー

ホルダー作り、白糸刺しゆ

う体験などができるブース

もあり、来場者で大変賑



わっていました。出展して
いる作家は来場者に直接も
のづくりの大変さや作品に
込められた想いを伝えるな
ど作品を介した会話が弾む
場面もあちらこちらで見受
けられ「作品を売る・買
う」だけでなく、その交流
によって出展者は励みにな
り創作意欲がわき、来場者
は作品への愛着がわく機会
となったようです。

地域やものづくりの活性
化を目的としたイベントで
したが、人とのつながりや
交流を楽しむ場となった一
日でした。

編集後記

計報 令和8年7月15日

木村 聡様(連町副会

長、クリーンリバーあいの

里Aステージ町内会会長)

謹んでご冥福をお祈りいた

します。

☆広報「拓北・あいの里」
第86号をお届けします。

☆5月23日に今年度総会が
開かれ、前年度の事業報

告、決算のほか今年度の事
業計画、予算と新役員体制

が承認されて本格的な活動
が始まりました。広報部で

は部長が交代しましたがそ
のほかのメンバーは引き続

き担当しますのでご愛読の
ほどよろしく願います。

☆本号は暑い中での編集作
業となりましたが、お手元

に届くころはどのような気
配になっていくでしょう

か。夏の疲れから体調を崩
されぬようご自愛くださ

い。

■ 編集委員 ■

真鍋 俊彦(広報部長)

三谷 英男 中野 裕子

佐々木俊晃 吉野 治美